

ずっと住み続けたいまち、えびな



特集

さらなる成長へ、
元氣をつなぐ確実な予算
平成24年度当初予算案

【目次】

平成24年度海老名市当初予算案の概要
世紀の天体ショーを観察しよう
保健師の仕事って？
太陽光発電施設などの設置に補助
保健相談センターだより



【表紙の写真】

市内では現在、イチゴの出荷作業が行われています。ことしの海老名産イチゴは、おなじみの市のキャラクター「えび〜にゃ」がプリントされたパッケージが目印。地元の旬の味、おひとついかがですか？



▲上今泉の大型防災備蓄倉庫（写真上）には、飲料水や非常食・簡易組立トイレ（写真中）などのほか、1台で100人分の炊き出しが可能なレスキューキッチン（写真下）などの機材を備えています。



▲大型防災備蓄倉庫内部の様子

「さらなる成長へ、元気をつなぐ確実な予算」

平成24年度の当初予算編成は、依然として続く円高やデフレ、欧州の政府債務危機など、非常に厳しい経済情勢下での編成作業となりました。このような経済情勢や税収の減少が続く中、東日本大震災を教訓とした市民の安全安心の確保に向けた防災機能強化や、急速に進む少子高齢社会への対応、さらには、将来の税収増につながるまちづくりの推進など、「今の海老名市には何が必要なのか」「将来の海老名市のために、今何をすべきか」という観点から事業の「選択と集中」に取り組みました。

「持続可能な都市経営」の理念のもと、激動する時代の中、改革から成長への道筋を確立し、「海老名の新時代」の幕開けとなるよう、「さらなる成長へ、元気をつなぐ確実な予算」を編成し、現在この予算案を3月市議会に提案しています。

～海老名の新時代～

災害に強いませむら

①市内3カ所目の大型防災備蓄倉庫の建設など(8,300万円)【充実】

災害時の生活必需品や防災資機材などを備蓄し、市民の安全安心を確保するとともに、迅速かつ効果的な防災体制を構築するために、市内3カ所目となる大型防災備蓄倉庫を南部地区（杉久保）に建設します。（平成25年度供用開始予定）

また、平成24年度中に、中部地区（大谷）で市内2カ所目の大型防災備蓄倉庫の供用を開始します。

②東柏ヶ谷近隣公園の防災機能強化に向けた整備(7,800万円)【新規】

安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するために、東柏ヶ谷近隣公園の防災機能強化に向けた整備を実施します。かまどベンチや防災備蓄倉庫を有する施設を建設し、災害時の地域防災拠点となる公園にします。

③(仮称)食の創造館の取得および供用開始(3億4,300万円)【新規】

学校給食以外に災害時の炊き出し機能などを併せ持ち、「食」をキーワードとしたサービスを市民に提供する施設として、(仮称)食の創造館の供用を開始します。

この施設は、県の地域振興施設等整備事業（※1）によって建設するものです。

※1：市町村が行政施策の一環として、自らが経営する施設の整備などを要請し、有償譲渡を条件として、県企業が施設を整備するもの。



▲完成予想図（イメージ）。幼稚園児や高齢者を対象にした給食といった多角的な展開や、市の名産品の開発なども行う予定。

◆一般会計歳入の状況

	予算額		増減額		伸び率		増減率	
	H24年度	H23年度	H24年度	H23年度	H24年度	H23年度	H24年度	H23年度
	203.0	204.9	△1.8	△0.9%	55.1%	54.5%		
市税	203.0	204.9	△1.8	△0.9%	55.1%	54.5%		
うち個人市民税	82.3	79.8	2.5	3.1%	22.3%	21.2%		
うち法人市民税	11.7	13.0	△1.2	△9.5%	3.2%	3.4%		
うち固定資産税	88.1	91.2	△3.1	△3.3%	23.9%	24.2%		
地方譲与税および各種交付金	21.1	19.4	1.6	8.5%	5.7%	5.2%		
国庫支出金	53.5	69.5	△16.0	△23.0%	14.5%	18.5%		
うち普通建設事業費充当分	9.2	12.0	△2.8	△23.4%	2.5%	3.2%		
県支出金	19.7	19.2	0.6	3.0%	5.4%	5.1%		
繰入金	12.2	10.1	2.0	20.2%	3.3%	2.7%		
市債	32.1	25.4	6.7	26.5%	8.7%	6.7%		
その他	27.1	27.7	△0.6	△2.1%	7.3%	7.4%		
歳入総額	368.7	376.1	△7.4	△2.0%	100.0%	100.0%		

◆一般会計歳出(目的別)の状況

	予算額		増減額		伸び率		増減率	
	H24年度	H23年度	H24年度	H23年度	H24年度	H23年度	H24年度	H23年度
	368.7	376.1	△7.4	△2.0%				
議会費	3.2	3.8	△0.6	△14.9%	0.9%	1.0%		
総務費	53.1	53.8	△0.7	△1.3%	14.4%	14.3%		
民生費	134.6	139.9	△5.3	△3.8%	36.5%	37.2%		
衛生費	28.5	28.0	0.5	1.9%	7.7%	7.4%		
労働費	2.3	2.3	0.0	0.1%	0.6%	0.6%		
農林水産業費	3.1	3.4	△0.3	△7.4%	0.9%	0.9%		
商工費	3.5	3.7	△0.2	△5.5%	0.9%	1.0%		
土木費	52.9	48.4	4.6	9.5%	14.4%	12.9%		
消防費	19.3	17.4	1.9	10.8%	5.2%	4.6%		
教育費	39.6	49.0	△9.4	△19.2%	10.7%	13.0%		
災害復旧費	0.0	0.1	△0.1	△89.2%	0.0%	0.0%		
公債費	26.3	24.2	2.2	8.9%	7.1%	6.4%		
諸支出金	1.6	1.6	0.0	0.8%	0.4%	0.4%		
予備費	0.5	0.5	0.0	0.0%	0.1%	0.1%		
歳出総額	368.7	376.1	△7.4	△2.0%	100.0%	100.0%		

◆予算規模(一般会計)

歳出の予算額は、平成23年度当初予算の約376.1億円に対し、約7.4億円の減となる約368.7億円となりました。

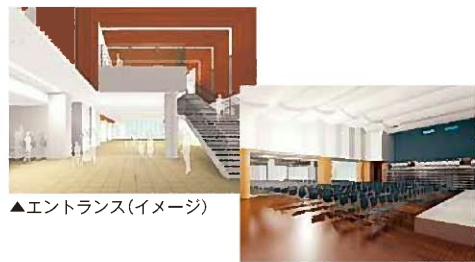
しかし、「子ども手当」から「子どものための手当」に国の制度が変更されたことによる減額分

が約7億円であることから、実際には23年度と同規模の予算額となっています。

なお、歳入の予算額は景気の低迷を受け、市税が前年度に比べ約1.8億円減となる約203億円を見込んでいます。

財源不足分は、適債事業に市債を活用します。

▶交流棟外観(イメージ)



▲エントランス(イメージ)

▲イベントホール(イメージ)

(仮称)市民活動支援施設整備の推進
(11億7400万円)【新規・継続】
急速に進む少子高齢社会や市民ニーズの多様化に対応し、子どもから高齢者、障がいのある方まで、すべての市民が等しく活動できる施設として、引き続き、(仮称)市民活動交流施設の建設を実施します。

さらに、市民の運動機能を維持向上し、健康増進を図るとともに、スポーツを通じて市民活動の推進を図ることを目的として、(仮称)市民活動健康増進施設の建設に着手します。
(市民活動交流施設と市民活動健康増進施設を総称し、市民活動支援施設といいます。)

市民が元気で健康なまちづくり



▲海老名駅西口地区完成予想図(イメージ)

①海老名駅駅間地区および西口地区自由通路の整備(8億2100万円)【新規・継続】
交通結節点機能を強化するとともに、海老名駅の東西・体のまちづくりに向けた中心施設として、駅間地区および西口地区自由通路の整備を実施します。
駅間地区については、平成23、26年度の4カ年継続事業で実施し、西口地区は平成24年度に設計を実施します。
〈駅間自由通路事業費総額(平成23、26年)・約29億5900万円〉



▲海老名駅東西を結ぶ自由通路(イメージ)

にぎわいと活力のある元気なまちづくり

②海老名駅西口地区土地区画整理事業の促進など(1億800万円)【充実】
良好な市街地形成に向けて、引き続き、海老名駅西口地区土地区画整理事業を促進します。
さらに、当該事業区域外の関連道路整備を推進することで、海老名駅周辺の道路ネットワークを構築し、地域の利便性向上を図ります。

③さがみ縦貫道路関連道路整備の推進(9億3100万円)【充実】
さがみ縦貫道路海老名インターチェンジから発生する交通量に対処するため、新たな交通網を整備し、交通の分散化を図ります。
平成21年度は、海老名ジャンクション周辺の市道整備や市道53号線バイパス(中新出)の整備を推進します。

農業振興対策の拡充(1億4100万円)【充実】
平成23年度に、新規農用地区域の指定を受けた土地所有者に対し、1000平方メートル当たり100万円の補助金を交付するほか、農用地営農事業における水田分の助成単価を引き上げることなどにより、農業振興対策を拡充します。
〈平成23年度における新規農用地区域指定面積・約8・6ヘクタール〉

「農」のあるまちづくり

①児童生徒の教育環境の充実(1億2300万円)【充実】
市費負担教員の配置により、少人数学級(35人学級)の弾力的運用を図るとともに、補助指導員・介助員・看護介助員を配置することなどから、児童・生徒の教育環境を充実にします。



▲田植えの様子

元気な「えびなっ子」を育むまちづくり

②子ども医療費助成事業の継続(5億3000万円)【継続】
少子化対策の推進や子どもの健康増進、さらには子育て世代の負担軽減を図るため、引き続き、子ども医療費助成事業を実施します。所得制限を設けず、中学校3年生までの通院・入院費用を助成します。

金環日食が
よくわかる!

5月14日(月) 特別講座を開催します

「金環日食フェスティバル in 海老名」 ～金環日食フォーラム3 金環日食と太陽系科学の最前線～

日時 / 5月14日(月)
18時10分開場
会場 / 文化会館大ホール

主催 / 市・市教育委員会・
海老名天文同好会「星の学校」・
日本スペースガード協会

募集要項

- ▶対象 市内在住・在勤・在学の方
- ▶定員 500人(市・市教育委員会主催分)
- ▶申し込み 往復はがきに、住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号・「特別講座参加」と明記し、〒243-0433河原口676-2 海老名市立歴史資料収蔵館へ。3月15日(休)必着。応募者多数の場合は抽選。

参加者全員に、太陽観察用ピンホール望遠鏡(ペーパークラフト)をプレゼントします。

【プログラム】	
18時10分	開場/司会・藤田優一氏(声優)
18時40分	開会挨拶
18時50分	「金環日食」とスペースガード ～太陽の恵みを実感し地球を護(まも)ろう!～ 高橋典嗣氏(日本スペースガード協会理事長)
19時10分	「はやぶさ2の挑戦・太陽系科学の最前線」 吉川 真氏(JAXAはやぶさ2プロジェクトマネージャー)
19時30分	「太陽科学の最前線」日江井榮二郎氏 (東京大学名誉教授、国立天文台名誉教授、元明星大学学長)
20時10分	座談会「日食と文化」 ・田部一志氏(日本スペースガード協会理事) ・武部俊一氏(日本科学技術ジャーナリスト会議会長、元朝日新聞科学部長) ・北尾浩一氏(星の伝承研究室) ・蛭川 立氏(明治大学准教授)
※都合により講師の変更がある場合があります。	
20時50分	エンディング曲演奏「金環日食」/ピクチャーズ
21時00分	閉会の挨拶・閉会/白井正明氏 (日本スペースガード協会副理事長、弁護士)

黄金の指輪を
見逃すな!

5月21日(月) 金環日食を観測しよう

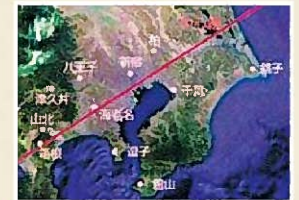


金環日食は、太陽・月・地球が一直線上に並んで太陽の中に月がすっぽりと入り、尺空に黄金の指輪が浮かんでいるかのように見える天体現象です。

ことし5月21日の朝、海老名市でもこの金環日食を観測することができます。前回、海老名で金環日食が観測されたのは、173年前の1839(天保10)年9月8日、次回に見る事ができるのは、なんと300年後の2312年4月8日となります。

世紀の天体ショーを自分のまちで見ることができる貴重な機会。あなたも金環日食を観察してみませんか?

金環帯の中心線が市内を通過



今回の金環日食は、鹿児島から四国、大阪、名古屋、東京までの太平洋側の各地で観測ができ、海老名市内を金環帯の中心線が通り抜けます。

海老名市内の接触時刻

日食の始まり ● 6時18分37秒

金環 ● 7時31分18秒～36分22秒
(最大7時33分50秒)

日食の終了 ● 9時01分39秒

太陽の光はとても強く、直接見ると目を傷める危険があります。①太陽遮光板②日食グラス③太陽観察用ピンホール望遠鏡などを使って見るようにしましょう。



▲高橋典嗣氏

と自然を大事にする心を育んでくれれば、と思います。

宇宙時代を担う宇宙飛行士や宇宙科学の道に進む方が出られることを願っています。天体観測をきっかけに、理科や自然を大事にする心を育んでくれれば、

Q. 海老名の子供も達にもってメッセー
ジをお願いします
A. 「Ehime ebi no」の名前のついた小惑星が誕生したので、国際的というよりも宇宙的な、大きな視野を持って物事を考えてもらいたいと思います。

Q. 近隣のおすすめ観測スポットは
A. 気象条件にもよりますが、県内での天の川が見える場所に、丹沢の奥や山北町などが、海老名からも比較的行きやすいと思います。どこ、というよりも、星が見たくなったら海老名の空を見上げてもらうことが一番だと思います。

Q. 初めて金環日食を体験したのは
A. 中学生の時の星仲間28人と沖繩に行き、25年前初めて金環日食を体験しました。それまでに見たことのない自然現象に本当に驚きました。その後、皆既日食も体験し、それらの感動が私の人生観に大きく影響、太陽コロナの研究をすることになりました。

Q. 天体観測に興味を持ったきっかけは
A. 小4の夏、自由研究の題材を探していたときに皆既月食が起こることを知り、課題にしました。その結果、作品が評価され、母親からご褒美に小さな天体望遠鏡を買って貰ったんです。それから、月や木星・金星などを観察しているうちに「宇宙」にのめりこんでいきました。

Q. 小惑星Ehime ebi noを観測
発見したNPO法人「日本スペースガード協会」理事長で、海老名天文同好会「星の学校」学長でもある高橋典嗣氏に、天体観測についてお聞きしました。高橋氏は東柏ヶ谷在住で、5月14日の特別講座でも講演をしていただきます。

高橋先生に聞きました!

健康についての良き相談者

保健師の仕事って？

いつまでも健康で自分らしい生活を 送ることができるようサポートします



広報えびな2012年3月1日発行 8



保健師は、栄養士や保育士、臨床心理士とともにあらゆる面で皆さんの健康サポートをしています。昨年3月11日に発生した東日本大震災では、多くの方が被災し、今でも不自由な生活を送っている方がいられます。そのような中、被災者の体調や心のケアを行っているのが保健師です。このことはニュースなどでも取り上げられたため、初めて「保健師」という存在を知った方もいるのではないのでしょうか。

市保健相談センターでは、健康診査や予防接種、がん検診をはじめ、お子さんや成人の方向けの健康教室を開いたり、電話や窓口での相談を日々行っていますが、こうした市民の皆さんの健康に関する相談や教室に欠かせないのが「保健師」です。

健康に関する疑問や不安、相談があるときは、ぜひ保健相談センターに足を運んでみてください。

保健師は、主に病院やクリニックなどの機関で医療行為の補助を行います。それに対して、保健師は主に市町村の保健センターや保健福祉事務所で地区活動や保健指導を通じて、病気の予防や健康増進など地域・個人に密着した活動を行っています。看護師が病気やけがをした人が治るまでのサポート役で、保健師は病気やけがをしなかったためのサポート役であるといえます。

市保健相談センターでは、健康診査や予防接種、がん検診をはじめ

保健師と看護師の違い 病気やケガに対する サポートの役割が異なります

「看護師とは違うの？」と感じ

保健師の仕事 仕事は大きく母子保健と 成人保健の二つに分かれます

■お子さんの健康のために
妊娠、出産は女性にとって一大イベントです。新しくママ・パパになる方に、赤ちゃんが生まれる前からマタニティスクールを開いて、サポートをしています。

ここでは妊娠・出産、育児や乳幼児に関する日常必要な知識や技術など実践的なことを伝えています。また、出産後には新生児訪問や乳幼児健診を行っています。お子さんの健やかな成長を願い、発育・発達などの健康の確認や相談の場として活用してください。

保健師も、各種の事業や教室での遊びや会話を通して、直接お子さんと触れ合いながら、お母さんと一緒にお子さんの成長を見守ります。子育てをしながら働いている保健師もいるので、同じ母親として、悩みや不安を受けとめ、親身に対応することができます。

■成人の方の健康のために

歳を重ねていくと、病気や健康管理に、より一層気を遣うようにな

なります。

そこで、体のことが気になる方に対して、健康診査や禁煙相談、食生活や運動教室、心理相談などあらゆる面から心身ともに健康になるためのサポートをしています。希望があれば家庭に訪問してアドバイスをすることもあります。専門的な治療とは異なり、皆さんが自ら実践することができるよう生活習慣や食事、運動などの情報を提供し、病気の予防、健康の維持に取り組むための支援を行います。

大切なのは信頼関係

保健師は市内の各地区をそれぞれ担当し、相談や訪問を継続して行います。市民の皆さんとの信頼関係を築き、より親しみやすい相談しやすき環境をつくることを心掛け、保健活動に努めています。

健康管理システムを活用

がん検診やお子さんの予防接種種・乳幼児健診の記録は市の健康管理システムに記録され、各種統計処理をはじめ、検診後の相談や通知などに活用し、皆さんの健康づくりに役立てています。

健康に関する相談があれば お気軽にお尋ねください

保健師は、市民の皆さんが、健康で自分らしい生活をいつまでも送ることができるよう、市民主体の健康づくりの推進を目指し、栄養士・保育士・臨床心理士と協力しながら、サポートしています。

- ◆健康教室
運動教室・栄養教室、離乳食講習やむし歯予防など
- ◆健康相談・育児相談
健康・栄養相談、心の相談、運動・膝・腰痛相談、育児相談、禁煙相談など
- ◆健康診査に関すること
がん検診、特定保健指導、妊婦健康診査、乳幼児健康診査、予防接種など
- ◆家庭訪問
妊産婦・新生児訪問、育児や健康に関する相談などがある方のお宅へ伺います。
- ◆地域からの依頼に対応
健康講座の講師、学校の家庭教育学級など
- ◆食育総合推進事業
キッズクッキング、食育講座、食育ポスターコンクールなど



▲離乳食講習会(栄養士)の様子





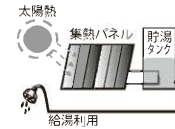
太陽光発電施設などの設置に補助 ～4月からメニューを追加～

太陽光発電施設など、環境に配慮した施設の設置・導入に対する補助金のメニューや金額が4月から変更となる予定です。新たに追加するメニューもあります。
(※現在、議会審議中のため、補助額などは変更になる可能性があります)

■新たに追加するメニュー■

◆太陽熱利用施設(強制循環が対象)

【施設の概要】住宅や事業所の屋根などに設置した太陽熱温水器で温水を作り、給湯に利用
戸建て住宅以外に、マンションのバルコニーにも設置が出来るタイプもあります。



◆電気自動車用急速充電スタンド

【施設の概要】不特定多数が利用可能な充電サービス
事業者や個人事業者を対象に、時間貸しや店舗付きの駐車場(施設)などに設置することを想定し、新たに追加しました。



◆電動バイク

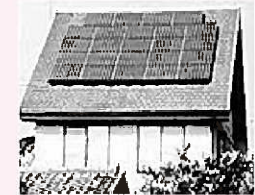
【施設の概要】新車のみ対象。道路運送法上、国土交通省の型式認定を受けたもの(輸入車は対象外)
個人が電動バイクを利用して、環境負荷軽減に取り組むための支援策のひとつとして追加しました。



※新たに追加するメニューの補助内容は環境政策課へお問い合わせください。

例えば・・・

3kwの太陽光発電施設を設置する場合、補助額はこれくらい!



市	6.0万円(2.0万円×3kw)
県	4.5万円(1.5万円×3kw)
国	14.4万円(4.8万円×3kw)

合計 24.9万円

※市・県の補助額は平成24年4月から、国の補助額は24年3月現在で計算しています。

補助金の額は、屋根に乗せるパネル量によって異なります。また、発電した電気が余っている場合には、電力会社に売電ができます。

市では、平成24年度に補助金の上限額を現行の7万円から20万円に引き上げる予定です。

【その他の平成24年度補助対象施設】

補助対象となる施設	施設の概要	補助内容
雨水活用施設※市販されている雨水タンクが対象	住宅や事業所の屋根に降った雨を集水し、タンクなどに貯留するもの。庭の散水などに活用	設置費の1/3以内 上限1万円
太陽光発電施設 ※市補助金の上限額を改定	住宅や事業所の屋根などに設置した太陽電池を利用し、太陽光のエネルギーを電力に変換	1kwにつき2万円 上限20万円
エネファーム (家庭用燃料電池コージェネレーションシステム)	都市ガス・LPガス・灯油などから、水素を取り出し、空気中の酸素と化学反応をさせ、電気と熱を発生させるシステム。電気は家庭内へ供給し、熱は給湯に利用	1施設につき 12万円
電気自動車	新車の電気自動車が対象 ※プラグインハイブリット車は対象外	1台につき 10万円

保健相談センターだより

☎(235)7880

3月は自殺対策強化月間です

内閣府では、例年、月別自殺者数が最も多い3月を「自殺対策強化月間」と定め、支援を求めやすい環境を作るため、重点的に広報啓発活動を展開します。

市では、市役所1階エントランスホールで、3月31日(土)まで自殺予防関係情報などの展示を行います。

市民健康講座

「心臓と血管の病気のお話」

海老名市医師会と市では、市民公開講座を開催します。入場は無料です。多くの方の参加をお待ちしています。

▼日時 3月31日(土)14時～16時

▼会場 海老名市医療センター13階大会議室

▼定員 先着60人

▼内容 演題①「軽い運動でも胸が重苦しくなることはありませんか?」狭心症・心筋梗塞のお話」
②講師/海老名総合病院心臓血管外科センター長・眞 正基氏、演

題②「血管の病気について」
師/海老名ハートクリニック院長・原田 厚氏
▼申し込み 直接または電話で、海老名市医師会事務局☎(234)3241(平日9時～17時)へ。
※参加者全員に「修了証」をお渡しします。

麻しん風しん(MR)混合ワクチンの接種について

母子健康手帳を確認の上、未接種の方は3月31日までに接種してください。4月1日以降は、有料となります。23年度のMR混合ワクチン予防接種の対象者は、下表のとおりです。

第2期	小学校就学前の1年間(平成17年4月2日～同18年4月1日生まれ)
第3期	中学1年生(平成10年4月2日～同11年4月1日生まれ)
第4期	高校3年生(平成5年4月2日～同6年4月1日生まれ)

※いずれも海老名市に住民登録(外国人登録含む)がある方

【健康えびな普及員日程】

5月22日(火)	午後
6月13日(水)	1日
6月29日(金)	1日
7月27日(金)	1日
8月20日(月)	1日
8月30日(月)	1日
9月10日(月)	1日
9月25日(火)	1日
10月4日(水)	午後



▲活動の様子

平成24年度
えびな健康づくり講座受講者募集
健康えびな普及員または食生活改善推進員として、地域で活躍してみませんか。地域の健康づくり全般・食生活やボランティア活動に関心をお持ちの方を対象とした講座です。

▼日程 左表のとおり

▼会場 保健相談センターほか

▼対象 市内在住の方(おおむね)

【食生活改善推進員日程】

5月22日(火)	午後
6月13日(水)	1日
6月29日(金)	1日
7月10日(火)	1日
7月27日(金)	1日
8月6日(月)	1日
8月20日(月)	1日
9月6日(水)	1日
9月11日(火)	1日
9月25日(火)	1日
10月4日(水)	午後

▼費用 500円(調理実習時実費徴収あり)
▼その他 受講生には、海老名のびのび体操で使用するゴムバンドを進呈します。
▼申し込み 4月26日(木)までに、直接または電話で保健相談センターへ。

20歳～69歳)で、講座修了後、健康えびな普及員または食生活改善推進員として活動できる方(申込時に選択)
▼定員 健康えびな普及員20人、食生活改善推進員20人
▼内容 こころと体の健康づくり(講話、グループワーク)、骨密度測定、血管年齢測定、体力測定、調理実習、献立作成のポイント、運動実技(海老名のびのび体操)など

3月17日～4月21日
毎週土曜日午前中、一部窓口を開庁します

毎年、3月中旬から4月中旬にかけて窓口が非常に混雑します。現在、市役所では毎月第1・第3土曜日の午前中に一部の窓口で業務を行っていますが、混雑緩和のため、3月17日～4月21日の間は、毎週土曜日の午前中に一部の窓口で業務を行います。

図 政策経営課 ☎(235)4697

【窓口開庁課】

- 市民課
 - 保険年金課
 - 子育て支援課
 - 市民税課
 - 収納課
- 【開庁時間】
8時30分～12時

**3月24日～4月7日は
学校教育課窓口も**

図 学校教育課 ☎(235)4918

繁忙期に伴い、次のとおり業務を実施します。

なお、4月14日・21日(土)は実施しませんのでご注意ください。

▶実施日 3月24日・31日・4月7日(土)

▶開庁時間 8時30分～12時

▶取扱事務 児童・生徒の転入・転出、区域外就学・指定学校変更などの相談(要予約)



便利です！
「えびなメールサービス」

登録は psc2@otaid.あて空メールを送信。詳しくは市ホームページまたは情報システム課へ。

農政課からのお知らせ

菜の花の摘み取りを開催

市庁舎北側の菜の花畑で、菜の花の摘み取りを行います。先着100人に、市で栽培し搾油した菜種油(非売品)をプレゼント！申し込みは不要です。当日、直接

会場にお越しください。

▼日時 3月24日(土)10時～12時
(雨天の場合は25日(日)に延期します)

図 農政課 ☎(235)4844

市民農園新規および空き区画の利用者を募集

▼区画面積・利用料 1区画約25平方メートル・5000円(年間)
▼対象 市内在住で耕作地などを

所有していない方

▼申し込み 農政課で配布の申込書または、はがきに住所・氏名・ふりがな・電話番号を記入し、〒243-0492農政課へ。市ホームページから電子申請での申し込みも可。3月7日(水)必着。

【募集農園一覧】

農園名(家庭農園)	区画数	利用終了日
下今泉五丁目	27	平成27年2月末日
今里三丁目	2	平成25年2月末日
下今泉四丁目	1	平成26年2月末日
中新田	1	平成25年2月末日

【注意事項】
応募多数の場合は抽選。1家族(グループ)1カ所のみ応募可能。(複数応募は無効)

【案内図】

下今泉五丁目家庭農園では、新規で27区画募集します。駐車場や水道、物置などの設備はありません。



原付バイク・自転車駐車場

利用者登録受け付け中です

図 市民安全課 ☎(235)4789

注意事項
①募集台数は管理棟へお問い合わせください。②管理棟のみの受け付けとなり、市役所では申し込みできません。③申し込みは1人につき1台です。④生活保護を受けている方、身体障害者手帳・療育手帳・精神保健手帳をお持ちの方は、使用料免除が受けられます。受け付け時にお申し出ください。⑤継続使用の方は、使用期限の切れる10日前から継続手続きができます。⑥自転車申し込み以外のお問い合わせは市民安全課へ。

◎海老名駅前原付バイク駐車場

駐車場名	料金(月額)		受付期間	受付場所
	市内	市外		
西口第1・西口第2	2000円	2500円	3月1日(木)～10日(土)	西口第4原付バイク 駐車場内管理棟 ☎(235)5350
西口第4	1700円	2000円	定員まで随時受け付け	

◎海老名駅自転車駐車場

駐車場名	料金(月額)		受付期間	受付場所
	一般	学生		
東口立体	1500円	1200円	定員まで随時受け付けます。各管理棟へお問い合わせください。	東口立体自転車 駐車場内管理棟 ☎(231)3990
東口第2・東口第3	1000円	800円		東口第2自転車 駐車場内管理棟 ☎(234)8664
西口第1・西口第2	1000円	800円		西口第1自転車 駐車場内管理棟 ☎(235)8883
西口第3	500円	400円		西口第4自転車 駐車場内管理棟 ☎(235)5350
西口第4	500円	400円		

社会教育課からのお知らせ

図 社会教育課 ☎(235)4925

文化財講演会

「旧海老名村役場」～その移り変わりと保存～

温故館(旧海老名村役場庁舎)移築保存1周年を記念し、講演会を開催します。

▼日時 3月20日(火)祝13時30分～16時40分

▼会場 市役所401会議室

▼内容・講師 「仮 海老名村役場の建物」横浜国立大学教授・吉田綱市氏、「仮 村役場の棟梁」市史編集委員・片山兵衛氏

▼費用 無料

▼申し込み 3月16日(金)までに、直接または電話で社会教育課へ。

温故館・第31回企画展
「海老名の記憶遺産」～百年前の暮らし～

市にゆかりのある画家・中山耕一郎氏の、市内を題材にした風俗画を中心に展示するほか、大正期の人々の暮らしや関東大震災の様子を様々な資料で紹介いたします。

▼日時 3月5日(月)～5月27日(日) 9時～17時15分

▼会場 温故館

▼費用 入館無料



▲温故館

※定期清掃のため、3月12日(月)は臨時休館します。

広報えびな録音版 障がい者手帳(視覚)をお持ちの方へご希望の方にお送りします

図 市社会福祉協議会 ☎(235)0220

**第6回神奈川県
障害者スポーツ大会**
障がい福祉課☎(235)4813

①ボウリング競技会(知的障がい者)・アーチェリー競技会(身体障がい者) ②4月8日③陸上競技会(知的障がい者) ④5月13日⑤陸上競技会(身体障がい者) ⑥5月20日⑦卓球・サウンドテーブルテニス競技会(身体障がい者・知的障がい者) ⑧6月10日⑨フライングディスク競技会(身体障がい者・知的障がい者) ⑩6月24日⑪水泳競技会(身体障がい者・知的障がい者) ⑫7月1日⑬会場などの詳細は、障がい福祉課へお問い合わせを。☎電話で同課へ。申し込み期限は、以下のとおり。①3月14日、②③3月28日、④5月2日、⑤5月23日、⑥5月30日。(いずれも水曜日)

**楽しく学ぼう～実践篇～
「保育ボランティア養成講座」**
社会福祉協議会☎(235)0220

①3月16日・23日(金)全2回10時～12時②16日…「紙芝居の読み聞かせ」③紙芝居ボランティア・渡辺利雄氏、23日…「みんなで遊ぼう、わらべうた遊び」④NPO法人日本わらべうた協会・田村洋子氏⑤わかば会館1階多目的交流室⑥先着40人⑦無料⑧3月15日(木)までに、直接または電話で社会福祉協議会へ。

募集

男女共同参画推進員
広聴相談課☎(235)4568

市が行う男女共同参画のイベントなどに参加・協力する「男女共同参画推進員」を募集します。
期平成24年度の1年間②活動内容などの詳細は、広聴相談課で配布(市内公共施設や、市ホームページからも入手可)の応募用紙を参照してください。報酬などはありません。③3月23日(金)までに、必要事項を記入した応募用紙を、同課に提出してください。

**～認知症予防のために～
脳の健康楽習教室**
社会福祉協議会☎(236)6626

認知症予防のために読み書きなどを行います。
①4～9月の毎週(月)午前中(概除く)②総合福祉会館③65歳以上の市内在住の方④30人(多数の場合は抽選)⑤毎月2,200円(教材費)⑥参加決定者は、事前説明会(⑦3月21日(木)14時～⑧市役所)への出席が必要。⑨はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号を記入の上、〒243-0413国分寺台2-10-23国分寺台ケアセンター内社会福祉協議会へ郵送してください。3月12日(月)必着。

**海老名スタードーム
プラネタリウム3月の日程**
教育センター☎(233)7771

「春の星座」など、3月の一般投影の日程は、次のとおりです。
①3月10日(土)・11日(日)・28日(木)・29日(金)②13時～14時～15時③中央図書館4階④各回先着80人⑤無料⑥投影時間は約30分、いずれも投影開始30分前から受け付けを開始します。

有馬図書館 定例映画会
有馬図書館☎(238)4646

①②3月10日(土)10時30分～11時06分③「シンデレラ」「フランダースの犬」「アラジンとまほうのランプ」④⑤3月17日(土)10時30分～11時⑥「ちびまる子ちゃん～まる子、ウンをつく～」⑦有馬図書館多目的室

**帝京大学 vs 読売巨人軍2軍
オープン戦**
文化スポーツ課☎(235)4927

高度スポーツ誘致事業として、学生野球とプロ野球のオープン戦を開催します。未来のスター選手を身近で見られる機会です。ぜひご観戦ください。
①3月14日(木)13時試合開始②海老名運動公園野球場③入場無料



**海老名駅西口地区
都市計画説明会**
都市計画課☎(235)9391

海老名駅西口地区(JR相模線海老名駅北側の市街化調整区域)における土地区画整理事業の具体化が確実にになりました。当該地の市街化区域編入にあたり「都市計画(区域区分等)の変更等」についての説明会を開催します。
①3月11日(日)14時～②市役所401会議室

催し

海老名発「東日本大震災救援活動の記録」パネル展示
政策経営課☎(235)4790

市・社会福祉協議会・海老名災害ボランティアネットワークが主催で、東日本大震災被災地での人的支援・物的支援などの活動記録のパネル展示を行います。
①3月5日(月)～13日(火)(開庁時間内のみ)②市役所1階エントランスホール



**～世界の恒久平和へ～
市遺族会「第6回パネル展」**
福祉総務課☎(235)4820

著名人たちのメッセージパネルや戦争遺物を展示します。また、戦争の悲惨さや残酷さを訴え、再び戦争を起こさないよう呼びかけます。
①3月12日(月)～16日(金)②市役所1階エントランスホール



就学手続きはお済みですか
学校教育課☎(235)4918

ことし4月に小・中学校へ入学する方で、次の①～③に該当する方は、学校教育課への届け出が必要です。必要書類などの詳細は、同課へお問い合わせください。
①国立または私立小・中学校へ入学が決定した方
②転入・転居などで入学指定校が変更になる方
③外国人の方で、就学を希望される方

ご利用ください「就学援助制度」

経済的な理由で、小・中学校へ就学させるのにお困りの方に対して、学用品費などの一部を援助しています。この制度は、国の基準に基づいて給付額を決定しています。なお、現在認定を受けている方も、4月から給付を受けるには再申請が必要となりますのでご注意ください。申請は4月以降に在籍する小・中学校で行ってください。

「えびなび」のお詫びと訂正
文化スポーツ課☎(235)4927

「えびなび」133ページ記載の海老名運動公園総合体育館の電話番号に誤りがありました。お詫びし、以下のとおり訂正します。
(誤) 046-235-7024
(正) 046-235-7204

軽自動車などの廃車・変更届出はお早めに 市民税課☎(235)8593

軽自動車税は4月1日現在の所有者に課税されます。次に該当する場合は、3月中に廃車・変更の手続きをお願いします。
▶他人に譲ったなどで手元にない。▶警察には盗難届出済みだが、市には手続きをしていない。▶故障などで乗れない。▶転出入したが、手続きをしていない。



車種	手続き先
◎自動機付自転中(125cc以下) おまび小型特殊自動車	市役所市民税課 ☎(235)8593
◎三輪・四輪の軽自動車(貨物・乗用660cc以下) ◎二輪の軽自動車(125cc超～250cc以下)	軽自動車検査協会(三輪・四輪) ☎(284)4550 (二輪) ☎(285)1888
◎二輪の小型自動車(250cc超)	相模自動車検査登録事務所 ☎050(5540)2037



記号一覧 日日時 時時間
場場所 対対象 定定員 内内容
講講師 費費用 持持物 他その他
期期間 任任期 条条件 注主催
HPホームページ Eメール
問問い合わせ 申申し込み

お知らせ

自動交付機を休止します
市民税課☎(235)4869

3月17日・31日(土)、市庁舎南側玄関横に設置の自動交付機は、保守点検作業のため利用できません。

子ども手当の申請はお済みですか
子育て支援課☎(235)4823

昨年10月から子ども手当が変わりました。今まで手当てを受給していた方も含め、未申請の方は必ず申請をしてください。3月末までに手続きすると、平成23年10月分からの手当てが受給可能です(10月以降に出生・転入などをした方を除く)。また、新たな支給要件も設けられています。詳細はお問い合わせください。

海老名駅から 羽田空港へ一直線!

～3月30日(金)から直行バス運行開始～

海老名駅東口から羽田空港への直行バスを下記の時刻で運行します。詳細は、本誌3月15日号でお知らせします。皆さん、ぜひご利用ください。

【所要時間】
約**60～85分**
【運賃】
大人 片道**1,500円**
子供 片道**750円**

海老名駅 発	羽田空港 (第1)着	羽田空港 (第2)着	羽田空港 (国際)着	羽田空港 (国際)発	羽田空港 (第2)発	羽田空港 (第1)発	海老名駅 着
4:55 →	5:45 →	5:50 →	6:00	5:35 →			6:35
5:35 →	6:25 →	6:30 →	6:40	6:35 →	(第2・第1には停まりません)		7:35
6:30 →	7:40 →	7:45 →	7:55	8:40 →	8:50 →	8:55 →	9:45
7:30 →	8:40 →	8:45 →	8:55	10:20 →	10:30 →	10:35 →	11:25
8:30 →	9:40 →	9:45 →	9:55	11:40 →	11:50 →	11:55 →	12:50
9:40 →	10:45 →	10:50 →	11:00	12:05 →	12:15 →	12:20 →	13:15
10:40 →	11:35 →	11:40 →	11:50	13:25 →	13:35 →	13:40 →	14:35
12:00 →	12:55 →	13:00 →	13:10	16:00 →	16:10 →	16:15 →	17:15
15:30 →	16:25 →	16:30 →	16:40	17:20 →	17:30 →	17:35 →	18:45
16:30 →	17:25 →	17:30 →	17:40	18:20 →	18:30 →	18:35 →	19:45
18:00 →	18:55 →	19:00 →	19:10	19:20 →	19:30 →	19:35 →	20:25
19:10 →			20:10	20:35 →	20:45 →	20:50 →	21:40
20:45 →	(第1・第2には停まりません)		21:45	21:45 →	21:55 →	22:00 →	22:50
				22:45 →	22:55 →	23:00 →	23:50

編集後記

昨年11月から広報を担当しています。約2年ぶりに戻ってきましたが、当時タブロイド判だった広報えびながA4判になり、戸惑いながらも非常に新鮮な気持ちで日々仕事に取り組んでいます。今号の表紙は今が旬のイチゴ。今後も新鮮で旬な海老名の情報を伝えていきます。(純)

今月の納税・納付

〈納期限 4月2日(月)〉

- ◆国民健康保険税[10期]
- ◆清掃手数料/会社等[2月分]
- ◆市営住宅使用料[3月分]
- ◆保育所保育料[3月分]
- ◆介護保険料[10期]
- ◆後期高齢者医療保険料[9期]

●人口
128,115人
男：64,557人
女：63,558人
●世帯数
51,192世帯
(平成24年2月1日現在)

**防災行政無線放送
音声ガイド**
一般加入電話および
携帯電話から
☎0180-994-050
閩予防課☎(231)0394